



人をつくり、時代を拓く。

福岡大学

■ 3年生の皆さんへ

● 飛び級入学試験

成績優良者には、飛び級入学試験の受験資格が認められます。飛び級入学試験制度は、学部3年次終了後に、4年次を飛び越して大学院博士課程前期へ進学できる制度です。大学の学部入学から大学院の博士課程前期修了までにかかる期間を1年間短縮できますが、学部は卒業ではなく中退となります。飛び級入学試験の出願資格は、「所属する学科において、成績及び単位修得状況等に関する所定の要件を満している」ことです。

■ 4年生の皆さんへ

● 入学試験

推薦入学試験と一般入学試験があります。成績優良者には、所属する学科からの推薦によって、推薦入学試験の受験資格が認められます。

■ 社会人の皆さんへ

● 社会人入学試験

福岡大学大学院は、社会人に対して門戸を開いています。社会人経験3年以上の方は、専門科目の筆記試験が免除されます。

■ 入学試験情報（詳細は入学試験要項でご確認ください。）

● 試験実施科目

筆記試験及び面接

● 入学試験日程

【推薦入学試験】

願書受付：6月中旬 試験日：6月下旬～7月上旬

【一般・社会人・飛び級入学試験】

《秋季入学試験》 願書受付：8月下旬 試験日：8月下旬

《春季入学試験》 願書受付：1月下旬 試験日：2月中旬

*飛び級入学試験は春季のみ

理学研究科の進路

理学研究科博士課程前期・後期修了生 採用職種等

- ・技術、開発、研究
- ・営業、事務
- ・教職、教育
- ・進学など

※中学校教諭専修免許状および高等学校教諭専修免許状を取得することもできます。詳細は福岡大学大学院ガイドをご覧ください。

大学院理学研究科

大学院生募集



基本理念

理学研究科は、自然科学に関する研究を通して自然と調和した社会の発展と福祉に貢献するという理念のもとに、自然科学に関する総合的で深い学識を持ち自立して研究活動を行い得る高度な研究能力を持つ人材及びこれらの学術的素養を活かして社会で活躍できる能力のある専門職業人を育成することを目的としています。博士課程前期では、専門分野に関する学識を養い、それを応用する能力、それに基づいた研究能力を体得させる教育を行い、博士課程後期では、前期課程の教育をさらに深化・発展させ、自立して研究活動を遂行し得る高度な研究能力を備えた人材の育成を図ります。

大学院理学研究科とは

このような社会状況では、単に最先端の技術を学ぶだけでなく、急速に発展する科学と技術の両方を理解し、新たな科学と技術を開拓していく能力が必要になります。それは、自然法則の根本から考え、それを問題解決に結びつける“力”と言っても良いでしょう。この“力”を学修と研究を通して身に付けることの出来る場、それが大学院理学研究科です。



福岡大学大学院理学研究科

住所：〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目 19-1
TEL：092-871-6631 (内線 2252・2253)
e-Mail: gakuin@adm.fukuoka-u.ac.jp

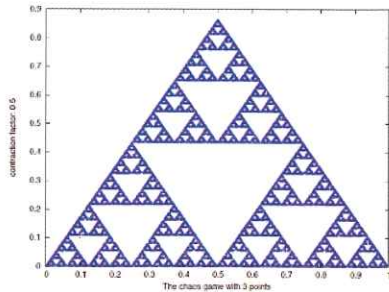
大学院理学研究科ウェブサイト

<http://www.sci.fukuoka-u.ac.jp/grad/index.html>



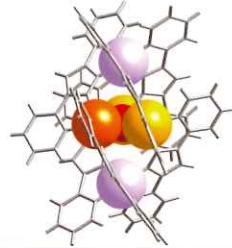
応用数学専攻

代数学、位相幾何学、微分幾何学、関数解析学、微分方程式論、計算数学、関数論、確率解析、情報科学を専門領域とする専任教員によって構成され、それぞれ独自の分野を開拓し、国内外の注目を集めています。そのような教員の指導により、情報化社会に対応し得る高度な数学的知識と応用力を身に付けた人材の育成を図っています。また、中学・高等学校の専修免許を持つ教員の養成も行っています。



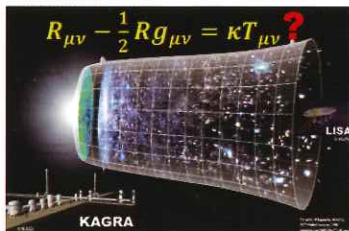
化学専攻

新しい機能をもった無機物質の創成と機能を研究する物質機能化学、化学物質の構造や性質および反応を物理学的手法で研究する構造物理化学、有機化合物の合成とその生物化学的機能を研究する有機生物化学、タンパク質や細胞、DNA等の生体分子の機能を研究する機能生物化学、ナノスケールの物質の創成と機能を研究するナノ化学、典型元素を含む物質の合成と機能を研究する元素化学、化学教育における新しい実験教材を開発・教育する化学教育学の7つの専修部門からなり、これらの専修における科学の探究を通して、化学に関するより深い知識と研究能力を身に付けた研究者や職業人の育成を図っています。



応用物理学専攻

爆発天体現象の研究などの宇宙物理学、磁性など物質の物性の理論的な研究に加えて、物理教育に関する実践的な研究を含む基礎物理学部門、高い機能を持つ分子凝集体、磁性体、超伝導体、合金等の物性を研究する物性物理学部門、ナノスケールの構造を基本に半導体や微細電子材料等の物性や生物物理を研究するナノ物理学部門、レーザー分光、重力波宇宙物理学、光格子時計といった、レーザー光を利用した物理計測や情報処理を研究する物理情報計測部門などの4つの専修部門があり、高度な専門知識と広範な応用力を身に付けた人材の育成を図っています。



地球圏科学専攻

気圏、水圏、岩石圏、生物圏から成る地球圏でのさまざまな現象を有機的・総合的・歴史的に解明する学際的な専攻であり、地球環境物理学、地球流体力学、水圏物質化学、地球変動科学、適応構造生物学、適応機能生物学の6専修で構成されています。広い視野から地球圏に関する深い知識を身に付け、自立して研究活動を行うことができる人材、および学術的素養の豊かな専門的職業人の育成を図っています。



■学費等納入金 (令和3年4月1日現在)

- 博士課程前期 (福岡大学卒業生年額)
入学年度 893,000円
2年次 773,000円
- 博士課程後期 (福岡大学大学院修了生年額)
全学年 703,000円

※他大学卒業・他大学大学院修了の方は、本学の公式ホームページよりご参照ください。

■充実した修学サポート

【全学生】

●奨学金

博士課程前期には、貸与型奨学金として、福岡大学奨学生制度と日本学生支援機構の第一種及び第二種があります。日本学生支援機構第一種奨学金には、優れた業績を挙げた学生に対する返還免除の制度があります。

博士課程後期には、前期と同じ返還免除制度がある貸与型奨学金に加えて、福岡大学大学院独自の給付型奨学金があります。

●長期履修制度

申請により、通常より長い期間(博士課程前期は4年まで、博士課程後期は6年まで)を使って学位をとる制度があります。※希望者は事前に理学部事務室にご相談ください。

●TA (ティーチングアシスタント)

本学の授業や教学活動について教員をサポートします。教育の充実及び大学院生が研究者・教員等になるための機会の提供を図る制度があります。(時給1350円 総時間200時間以内)

●海外留学給費奨学金

交換留学協定を締結していない海外の大学院または研究所等へ半期又は1年間以上留学する学生に給付制度があります。

●海外研究発表支援

海外で発表される国際学会での研究発表を目的に渡航する学生に渡航費の支援制度があります。

【博士課程前期】(外国人留学生は対象外)

●予約型授業料減免

推薦入試・飛び級入試による進学者(申請時において一定の基準を満たす本学学部在籍者)に減免制度があります。

【外国人留学生 全学年】

●私費外国人留学生給費奨学金

学業成績優秀で経済的負担力に乏しい学生に給付制度があります。

また、理学研究科は大学院生に対して、高度化推進事業による支援を行います。